

3連単一番人気を1点勝負！これは経験から言うと100%来ない！

JRAの「クラブケイバ」の会員だから、毎週Club A-PAT通信（メルマガ）が来る。今回のメルマガには、いきなり、『がんばろう日本！～サラブレッドから元気を～』とあった。もう「がんばろう日本」は聞き飽きてしまい、天皇賞といっても気持ちが盛り上がらない。

ヴィクトワールピサ、ブエナビスタ、ルーラーシップの3頭をのぞいて、考えられるかぎりの豪華メンバーがそろった見応えのある一戦だが、本当に気分がのらない。

しかも、ここ3回「震災馬券」を買い続けたので、もう震災関連の言葉も数字もどうでもよくなった。そこで、今回ばかりは、「なんとか美しい外し方をしてみたい」と思うにいたった。では、なにがいちばん美しい外し方だろうか？ 思うに、1番人気、2番人気、3番人気をそのまま買う、そして外すことではないだろうか？

そこで、1番人気、2番人気、3番人気の3連単だけを買うことにした。

長年、競馬をやっていれば、これがいちばんバカげた買い方だと誰でも知っている。「3連単が一番人気で来る？そんなことがあるわけじゃないか」と、誰だって言うだろう。まったく、その通りである。「そんなんじゃ、予想する意味がない」とも言うだろう。経験から言っても、これは100%来ない馬券 だ。

では人気だが、トゥザビクトリーの1番人気は間違いない。ただ、2番人気、3番人気はわからない。、ペルーサ、ローズキングダム、ヒルノダムールの3頭だろうが、この3頭がどのような順になるかは現時点では読めない。まあ、これは当日次第として、3連単一番人気を1点だけ買うと決めれば、まったく迷うことはないのだけは、確かだ。

第143回天皇賞・春(4歳上、GI・芝3200m、京都競馬場)

- 1-1 ビートブラック(牡4、岩田康誠、栗東・中村均)
- 1-2 ヒルノダムール(牡4、藤田伸二、栗東・昆貢)
- 2-3 ナムラクレセント(牡6、和田竜二、栗東・福島信晴)
- 2-4 ローズキングダム(牡4、武豊、栗東・橋口弘次郎)
- 3-5 ジェントウー(セン7、D.ブフ、仏・A.リヨン)
- 3-6 ペルーサ(牡4、横山典弘、美浦・藤沢和雄)
- 4-7 マカニビスティー(牡4、小牧太、栗東・矢作芳人)
- 4-8 マイネルキッツ(牡8、松岡正海、美浦・国枝栄)
- 5-9 トゥザグローリー(牡4、四位洋文、栗東・池江泰寿)
- 5-10 トーセンクラウン(牡7、江田照男、美浦・菅原泰夫)
- 6-11 ゲシュタルト(牡4、藤岡佑介、栗東・長浜博之)
- 6-12 コスモヘレノス(牡4、中谷雄太、美浦・菊川正達)
- 7-13 ジャミール(牡5、C.ウィリアムズ、栗東・松元茂樹)
- 7-14 トウカイトリック(牡9、川田将雅、栗東・野中賢二)
- 7-15 エイシンフラッシュ(牡4、内田博幸、栗東・藤原英昭)
- 8-16 オウケンブルースリ(牡6、浜中俊、栗東・音無秀孝)
- 8-17 フォゲッタブル(牡5、丸山元気、栗東・池江泰寿)
- 8-18 コスモメドウ(牡4、丹内祐次、美浦・畠山重則)